## 微小粒子状物質(PM2.5)測定結果 概要

年度(西暦): 令和3年度(2021年度)

測定地点: 並榎一般環境大気測定局 所 在 地: 並榎町117-20 (勤労青少年ホーム近隣駐車場 地内)

測定方法: ベータ線吸収法 測定機器: FH62C14 (Thermo Fisher Scientific)

環境基準: 1年平均値が $15 \mu g/m^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35 \mu g/m^3$ 以下であること。

(長期的評価) ① 長期基準に関する評価は、測定結果の1年平均値を長期基準(1年平均値)と比較する。

② 短期基準に関する評価は、測定結果の1日平均値のうち年間98パーセンタイル値を代表値として選択して、これを短期基準(1日平均値)と比較する。

区分		有効測定日数	平均値	日平均値の最高値	日平均値が35µg/m <sup>3</sup> を 超えた日数とその割合		備考
年 月		日	μg/m³	μg/m³	日	%	
令和3年	4	30	10.1	21.0	0	0.0	
(2021年)	5	31	10.5	22.0	0	0.0	
	6	30	10.8	19.1	0	0.0	
	7	31	10.1	22.3	0	0.0	
	8	31	8.6	18.7	0	0.0	
	9	30	8.1	14.8	0	0.0	
	10	31	7.7	15.8	0	0.0	
	11	30	7.3	18.5	0	0.0	
	12	31	5.7	15.3	0	0.0	
令和4年	1	28	6.1	12.2	0	0.0	
(2022年)	2	28	6.6	16.2	0	0.0	
	3	31	8.9	17.4	0	0.0	
通年		362	8.4	22.3	0	0.0	
日平均値の 年間98パーセンタイル値 (µg/m³)		18.5					

<sup>※「\*\*\*」</sup>は"欠測"を示す。

## 微小粒子状物質(PM2.5)測定結果 概要

年度(西暦): 令和3年度(2021年度)

測定方法: ベータ線吸収法 測定機器: FH62C14 (Thermo Fisher Scientific)

環境基準: 1年平均値が $15 \mu g/m^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35 \mu g/m^3$ 以下であること。

(長期的評価) ① 長期基準に関する評価は、測定結果の1年平均値を長期基準(1年平均値)と比較する。

② 短期基準に関する評価は、測定結果の1日平均値のうち年間98パーセンタイル値を代表値として選択して、これを短期基準(1日平均値)と比較する。

区分		有効測定日数	平均値	日平均値の最高値	日平均値が35µg/m <sup>3</sup> を 超えた日数とその割合		備考
年 月		日	$\mu \mathrm{g/m}^3$	μg/m <sup>3</sup>	日	%	
令和3年	4	30	9.3	22.9	0	0.0	
(2021年)	5	31	9.2	22.6	0	0.0	
	6	30	10.3	18.0	0	0.0	
	7	31	9.7	22.8	0	0.0	
	8	31	8.3	16.5	0	0.0	
	9	30	7.1	13.8	0	0.0	
	10	31	6.8	16.3	0	0.0	
	11	30	6.6	15.5	0	0.0	
	12	31	4.5	16.2	0	0.0	
令和4年	1	28	5.2	13.0	0	0.0	
(2022年)	2	28	5.9	16.3	0	0.0	
	3	31	9.1	18.3	0	0.0	
通年		362	7.7	22.9	0	0.0	
日平均値の 年間98パーセンタイル値 (µg/m³)		17.6					

<sup>※「\*\*\*」</sup>は"欠測"を示す。